

# ほけんだより（保存版）

あさひまちなか保育園

毎朝、お子様の体温測定と  
体調不良のサインが出ていないか  
チェックしましょうね



園医紹介 丸山小児科 丸山剛志先生  
江幡産婦人科歯科 清水寿郎先生

発熱	<p>園で37.5°C以上の熱や他の症状がみられる時には、お迎えをお願いいたします。 解熱剤を使用せず24時間平熱を確認してから登園しましょう。</p> <p>保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。集団感染や症状の悪化を防ぐ観点から、早めの病院受診や検査をお願いします。</p> <p>病気回復期は、元気になったように見えてもウイルスと闘った後で、熱による体力消耗、腸内環境バランスの崩れ、免疫力低下のため、再び感染症にうつってしまう場合がありますので、お家でゆっくり過ごしましょう。</p> <p>集団生活に不安がある時は、病後児保育を利用しましょう。</p> <p>堀あさひ保育園「病後児保育ひだまり」 はぐくみの森あさひ保育園「ゆずの木」</p> <p></p> <p></p>
嘔吐・下痢	<p>園で嘔吐・下痢が2回以上みられた時には、お迎えをお願いいたします。</p> <p>症状が治まってから24時間経過、普段の食事がとれ、機嫌が良く、普通便を確認してから登園しましょう。</p>
頭部打撲	<p>頭部の皮膚は薄いので出血しやすく、たんこぶ（皮下出血）ができることがあります。また、強く打撲した時には頭蓋内出血を起こしたり、脳が揺れたことによる吐き気や嘔吐がみられることがありますので、病院受診をお勧めします。</p> <p>頭部打撲後24時間は、自宅で安静にして意識や機嫌は良いかなど、様子をみてあげましょう。</p>
薬	<p>園では、基本的に薬を預からないことになっています。</p> <p>内服薬を処方してもらう時には、朝・夕の2回にしてもらうか、1日3回の時には、帰宅後に昼分を内服し、寝る前に夕分を内服するなど時間をずらす方法もあります。薬をもらう際には、かかりつけ医に相談してみてください。</p> <p>薬を飲んできた時には、体調の変化に気を付けたり、気管支拡張剤を貼付してきた時には、剥がれによる誤飲防止に注意したいのでお知らせください。</p>
予防接種	<p>予防接種をした後は、副反応が現れることがあるため、園での保育は遠慮しているだけです。注射の予約は、午後、降園後が良いでしょう。</p> <p>予防接種に行かれる際には、注射の種類と降園時間をお知らせください。</p>
アレルギー	<p>食物アレルギーのリスクがあるお子様は、アレルギーの症状や検査の結果をかかりつけ医と相談の後、除去食の必要がある場合は、生活管理指導表を提出していただき、対応したいと思いますのでお知らせください。</p>

## 園で汚れた衣類の取り扱いについて

感染症対策ガイドラインに沿った対応により、血液、唾液、排泄物（尿、便）嘔吐物が付着した物は、洗わず、ビニール袋に入れてお返しします。ご理解とご協力をお願いいたします。

お子様の体調で相談がある場合は、登園前にお電話 or コドモンで連絡くださいね



**感染症について** \*感染症の診断をされた時には、園にご連絡ください。

**医師に記入してもらう登園許可書が必要な感染症**

かかりつけ医に治ったことを判断してもらい、「登園許可書」提出後の登園になります。

感染症名	登園の目安
麻しん（はしか）	解熱後3日を経過してから
風しん	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状が消え、平熱になり2日経過してから
流行性角結膜炎（はやり目）	感染力が非常に強いため、充血、目やにの症状が消失してから
百日咳	医師により感染の恐れがないと認めるまで
O157	抗菌薬治療終了後、2日を経過し、検便の菌の陰性が確認されてから

**保護者が記入する登園届が必要な感染症**

かかりつけ医の診断に従い、登園の出来る日を確認し、「登園届」提出後の登園になります。

\*コロナウイルス、インフルエンザは、保護者記入となりました。診断をうけた場合は、欠席期間を医師に確認してください。但し、欠席期間中に再び発熱や咳、鼻水など症状の悪化がみられた場合は病院受診し、登園出来る日の確認をお願いします。

感染症名	登園の目安
コロナウイルス	発症した翌日から5日を経過し、かつ軽快した後1日を経過すること（無症状の場合、検体採取日を0日目として、5日を経過すること）
インフルエンザ	発症した翌日から5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
溶連菌感染症	抗菌薬内服後1~2日を経過し、全身状態が良いこと
アデノウイルス	解熱後2日経過し、全身状態が良いこと
マイコプラズマ肺炎	抗生素治療後3日ほど経過し、発熱や激しい咳が改善していること
手足口病	解熱後2日経過し、発疹や口内炎が改善していること
りんご病	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ・ロタ・アデノ）	嘔吐、下痢の症状が治まり1日を経過し、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス	解熱し、呼吸器症状（喘鳴、咳）が消失し、全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス	
帯状疱疹	すべての発疹がかさぶたになってから
突発性発疹	解熱後2日経過し、発疹が改善傾向、機嫌が良く全身状態が良いこと
とびひ	広範囲でなく、かゆみがないこと 患部が覆えること

\*全身状態が良いこととは…普段通りの食欲があり、咳や鼻水が治まり、十分な睡眠がとれていること

**<インフルエンザ欠席期間早見表>**

発熱期間	発症0	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	登園OK
2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	登園OK
3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	登園OK
4日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	登園OK
5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	登園OK

**<コロナウイルス欠席期間早見表>**

発熱期間	発症0	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	登園OK
2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

\*コロナウイルスの軽快とは…解熱剤を使用せず、咳や息苦しさが改善してきていること